

第10回桜ケア運営推進会議 議事録

複合型サービス桜ケア西線6条

管理者 桜田 直己

1. 日時 平成27年5月28日(木) 16:00～

2. 場所 桜ケア2F リビング

3. 出席者

中央区第一地域包括支援センター 西牧 様 似内 様

町内会会長 佐藤 様

利用者様ご家族 岡本 様 大石 様 滝沢 様

(株)さくら生活サポート 代表取締役 中井 朗友

常務取締役 加藤 寛子

サービス付き高齢者向け住宅花らいふ 管 理 者 川岸 英治

桜ケア西線6条 管 理 者 桜田 直己

議題

1) について～5/28現在の利用状況は、登録者25名です。(登録定員29名)

要介護1	13名	男4女9	1名入院中
要介護2	6名	男4女2	
要介護3	1名	女1	
要介護4	3名	男1女2	
要介護5	2名	女2	1名入院中
男9名 女16名			

◎職員の配置人数～介護職員 12名 看護職員 6名 (男性職員2名 女性職員16名)

通いと訪問の利用者様に対して、5名から6名の介護・看護職員が日中おります。

夜間、20時から朝7時まで介護職員1名が夜勤をしております。

(夜勤者は16時～朝10時勤務)

夜間、何かあった場合、管理者へ連絡し必要であれば駆けつける事になっております。

又、利用者様の状態に合わせて、宿直職員が泊まる事もあります。

2) については、

- ・ハワイアンカフェ 4/19実施済み
- ・お花見&ドライブ 4月26日～実施済み
- ・アイスクリームまつり 6/21実施予定
- ・夏祭り 8/2実施予定

その他の行事として、お誕生会は個別に行っています。職員の手作りケーキが好評です。

3) 事故報告、その他

◎事故報告

4月 ・着衣介助中にサスペンダーの挟む部分で腹部の肉を挟んでしまった

発生日時:4/9(木)9:00 居室にて

対策～お腹の肉をしっかり押さえながら慎重に装着する。



5月 ・歩行見守りでエレベーターから降りる際にドアに挟まってしまった。(女性)

発生日時:5/2(土)10:40 エレベーター内

対策～介助者の緊張緩んでしまった。前月にもあったとおり手を添えて最後まで見守る。

・朝食後ご本人が食事をされていたテーブルの下に錠剤が1錠落ちているのを確認、回収後、薬の番号から本人の薬と分かった。(男性)

発生日時:5/2(土)10:40 桜ケアリビングにて

対策～確実に飲み込むまで確認する。今後は薬杯にて提供する事とした。

・本人に処方された鼻水の薬を別の薬と間違えてセット、4日間服用されていた。

薬のセットは2名の看護師で確認したが間違えて確認していた。(女性)

発生日時:5/12(火)14:30 1階事務所にて

対策～定期薬と臨時薬の薬名を明記した専用の袋に入れて保管してセットする看護師の他、2名の看護師に間違った服用を確実に予防する。

・オムツ交換のためソファに座って頂こうとしたが勢いを付けて座ったため後方ロッカーに後頭部をぶつけた。(男性)

発生日時:5/26(火)10:10 自宅にて

対策～声かけをし本人にゆっくり座っていただくことが困難なためクッションの仕様も検討する。

・桜ケアのベッドにて臥床後自力でベッドから立ち上がろうとして転倒する。(男性)

発生日時:5/27(水)12:45 桜ケアにて

対策～見守りと声かけにて支援を継続する。臥床する場所の検討を行う。

ヒヤリハットは当期間4件あり出席者に報告を行う。今後も報告をする事で事故予防に繋がっていき事故の件数も少なくなっていくので継続していく。内容も要約して書いた方が良い。

※年齢や介護度は個人情報の関係で伏せさせていただきます。

◎避難訓練について

平成27年 5月28日(木)15時～実施した。実施状況について報告を行う。
出席者の方々から以下のとおり意見が出される。

- ・シューターがあると良いのではないかな。
- ・煙で被害が出るので将来的に安全な器具の設置を検討してほしい。
- ・高い階の利用者は非常口から外に出た所の踊り場に避難する事が望ましい。
- ・近隣の協力を得て実施してゆくことが望ましいのではないかな。
- ・地区の避難場所を確認し有事の際に避難出来るようにしておく(小学校、コンビニ等)。
- ・町内会も高齢化が進んで消火活動班も中々動かれなくなった。

4) 質疑応答

◎中央区包括支援センターの西牧様から事故報告は個人が特定される細かい記載は不要、もっともっとヒヤリハット報告書を活用することで確実に事故は減っていく事を伝えられている。

・ご家族様より

◎行事について。外出行事はどのように行うのか？

⇒2名単位で花見に出かけた事を報告し参加者から町内会の花火大会にも是非という事でお招きを受けている。誕生会の写真を見ながらご家族の方からお礼を伝えられている。

◎事故報告を聴いてご家族の方から「本当に色々として頂いている。十分に見守りしてもらっている」お言葉を頂いている。

◎現在の花らいふの空室の状況はどうなっているのか

⇒現在は満室である事を報告している。系列住居の空室状況について報告している。

◎中央区第一地域包括支援センター新担当者 似内 駿介氏の紹介がなされる。

今後は西牧氏と入れ替わりながら出席することになる。

◎外部評価の取り扱いについて今年度から変更になるため報告がなされる。

事業所で職員で自己評価した後で運営推進会議出席者で再度評価することになる。1回では終わらないので2回になることも考えられる。参加者にもご依頼している。

※一部、ご家族のお話は、個人情報や病名等は省かせて頂いています。

・中井社長より

今年度から介護保険の改定に伴い、利用者様には利用料は少なくなることがはっきりしているところではありますが事業所にとっては厳しい状況になる事がほぼ確定していることについて、前回に続いてご報告させていただいている。

次回は、7月の開催となります。近くなったらご案内いたします。よろしくお願いします

複合型サービス桜ケア西線6条 管理者 桜田 直己

064-0806 札幌市中央区南6条西15丁目2番12号

☎011-551-7200 fax011-551-7500